



火災予防ニュース

第30号 令和6年4月11日 苫小牧市消防本部予防室発行

春の火災予防運動を実施します。

日頃より、火災予防活動へのご協力を頂きまして誠にありがとうございます。

令和6年は、元日に能登半島地震が発生するという非常に心の痛い始まりとなりました。今日に至るまでも全国各地で地震が頻繁に発生しており、改めていつ起こるかわからない自然災害に万全を期す備えが必要だと痛感しました。

「火を消して 不安を消して つなぐ未来」

4月20日(土)～30日(火)までの11日間、令和6年春の全道火災予防運動を実施します。能登半島地震では多数の建物が焼失する大規模な火災が発生しました。地震に起因する火災を「地震火災」と呼びます。

「地震火災」を防ぐためには、感震ブレーカーの設置や、安全装置等を備えた火気器具を使用するなどの事前の対策が重要です。地震後の対応については苫小牧市消防本部のホームページにパンフレットを掲載しております。

自然災害がいつ起こるかは誰にもわかりませんが、地震火災を防ぐための事前の対策は誰にでもできます！この火災予防運動を機会に、ご自宅や職場の災害対策を改めて確認してみましょう！



苦小牧市消防本部

予防室公式

インスタグラム

はじめました



消防本部の活動や火災予防に関わる様々な情報を投稿します是非フォローしてください！

